



ブルーテック
クリーンディーゼル搭載モデル「G 350 BlueTEC」を追加発売

- ・ 四輪駆動車の頂点「G クラス」に高い動力性能と環境適合性を両立したクリーンディーゼルエンジンを搭載
- ・ G クラスとして 23 年ぶりとなるディーゼルエンジンモデルの導入
- ・ 右ハンドルを採用し、魅力的な価格を設定

メルセデス・ベンツ日本株式会社（社長：上野金太郎、本社：東京都港区）は、メルセデス・ベンツの最高級クロスカントリービークル（四輪駆動車）「Gクラス」に、高い動力性能と環境適合性を両立したクリーンディーゼルエンジンを搭載した「G 350 BlueTEC」を追加し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。なお、納車開始は11月下旬頃を予定しています。

Gクラスは1979年に発売されて以来、基本的なスタイリングや堅牢なボディはそのままに、常に最適のパートレイン、最新装備を加えながら進化を続け、一時的な流行とは無縁の強烈な個性と圧倒的なオフロード性能により、登場から34年を経た現在も、四輪駆動車、SUVの頂点を極めた「憧れのクルマ」として、多くのお客様に強く支持されているモデルです。

Gクラスのディーゼルモデルとしては23年ぶりに日本市場導入となる「G 350 BlueTEC」は、力強い動力性能と高い環境適合性が定評の3.0リッターV型6気筒BlueTECエンジンを搭載しています。ピエゾインジェクターを用いたコモンレールダイレクトインジェクションやVNT（バリアブルノズルタービン）ターボチャージャーなどの先進テクノロジーにより、最高出力211PS*とともに、540Nm*もの強大なトルクを発生し、重量の大きいオフローダーモデルに力強い動力性能と優れた燃費経済性をもたらします。また、排出ガスに尿素水溶液「AdBlue®」を噴射することにより化学反応（還元作用）を発生させ、有害な窒素酸化物（NOx）を大幅に削減する尿素SCR（Selective Catalytic Reduction: 選択型触媒還元）ディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」を採用し、世界で最も厳しいとされる日本のディーゼル排出ガス規制に適合する優れた環境性能を実現しています。*社内参考値

クリーンディーゼルエンジンを搭載した「G 350 BlueTEC」は、現行Gクラスのラインアップでは設定のなかった右ハンドルを採用、さらに先進のミリ波レーダーによる安全運転支援システムをはじめ充実した装備を備えながら、車両本体価格989万円（消費税込）の魅力的な価格を実現し、幅広いお客様に訴求して参ります。

モデル	エンジン	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
G 350 BlueTEC	3.0L、V6 ディーゼルトurbo	右	¥9,890,000 (¥9,419,048)
G 550	5.5L、V8	左	¥13,500,000 (¥12,857,143)
G 63 AMG	5.5L、V8 直噴ツインターボ	左	¥17,800,000 (¥16,952,381)
G 65 AMG	6.0L、V12 ツインターボ	左	¥32,500,000 (¥30,952,381)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、Gクラスにも、新車購入から3年間走行距離無制限の一般保証・メンテナンスサービスと24時間ツーリングサポートを無償提供する総合保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。さらに、メルセデス・ケア終了後の有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス^{*}」をご用意しています。

*新車登録日から59ヶ月後の当日の前日または総走行距離75,000km到達時のいずれか早い時点で終了となります。

*AMGモデルは適用対象外になります。



G 350 BlueTEC